

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	追加型投信／海外／株式
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	追加型投信／国内／債券
信託期間	10年間（2012年2月17日～2022年2月16日）	
運用方針	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	信託財産の成長をめざして 運用を行ないます。
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	安定した収益の確保をめざ して安定運用を行ないま す。
主要投資 対 象	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	イ. アセアン加盟国の金融 商品取引所上場株式およ び店頭登録株式（上場予 定および店頭登録予定を 含みます。） ロ. アセアン加盟国の企業 のDR（預託証券）
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	イ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受 益証券 ロ. 円建ての債券
組入制限	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド	・株式組入上限比率は無制 限
	ダイワ・アセアン 内需関連株ファンド・ マネー・ポートフォリオ	・マザーファンド組入上限 比率は無制限 ・株式組入上限比率は純資 産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売 買益（評価益を含みます。）等とし、原則とし て、基準価額の水準等を勘案して分配金額を 決定します。ただし、分配対象額が少額の場合 には、分配を行なわないことがあります。	

◇SUZ0481920200217◇

運用報告書(全体版)

第16期

(決算日 2020年2月17日)

(作成対象期間 2019年8月17日～2020年2月17日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申
上げます。

当ファンドは、(アセアン内需関連株)ア
セアン加盟国の株式に投資し、信託財産の
成長をめざすこと、(マネー・ポートフォリ
オ)円建ての債券に投資し、安定した収益の
確保をめざすことを目的としております。当
作成期につきましてもそれに沿った運用を行
ないました。ここに、運用状況をご報告申し
上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、
お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<4819>
<4820>

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
12期末(2018年2月16日)	10,772	250	11.6	17,671	10.1	94.7	—	—	3,796
13期末(2018年8月16日)	9,708	0	△ 9.9	16,377	△ 7.3	91.8	—	—	3,055
14期末(2019年2月18日)	10,055	0	3.6	17,025	4.0	92.9	—	1.5	2,959
15期末(2019年8月16日)	9,518	0	△ 5.3	16,071	△ 5.6	92.1	—	1.9	2,399
16期末(2020年2月17日)	9,749	0	2.4	16,571	3.1	93.7	—	0.6	2,293

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、円換算)は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCI AC 東南アジア指数(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

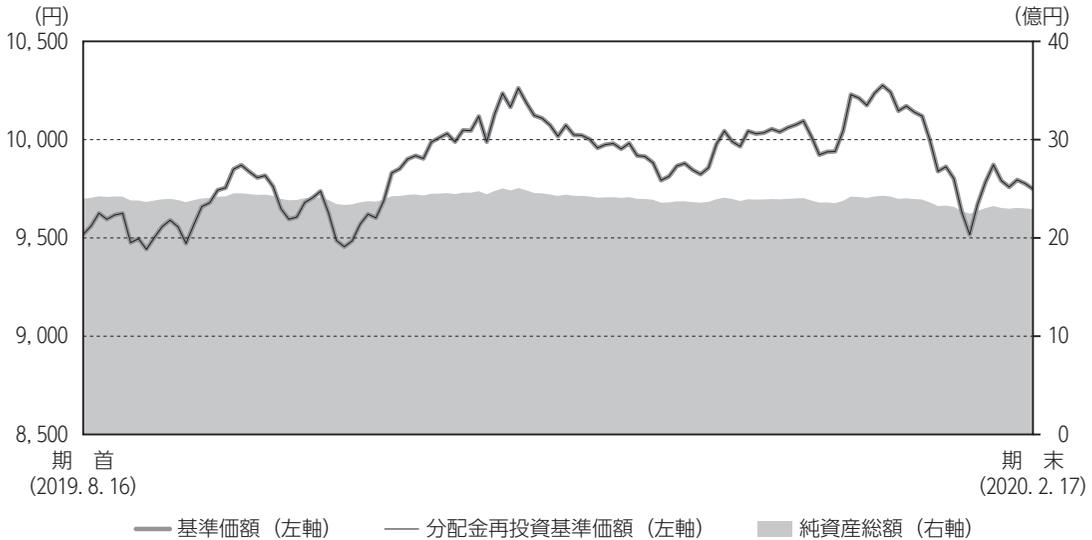
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期 首：9,518円

期 末：9,749円（分配金 0円）

騰落率：2.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

アセアンの内需関連企業の株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。新型コロナウイルスの感染拡大による経済への悪影響を懸念しアセアン株式市況が下落したことはマイナス要因となったものの、米中通商協議の進展期待を背景にアセアン通貨が対円で上昇したことがプラスに寄与しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC 東南アジア指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %			
(期首) 2019年 8月16日	9,518	—	16,071	—	92.1	—	1.9
8月末	9,558	0.4	16,201	0.8	91.5	—	2.6
9月末	9,704	2.0	16,555	3.0	91.1	—	2.1
10月末	10,118	6.3	17,021	5.9	93.0	—	2.1
11月末	9,919	4.2	16,942	5.4	92.8	—	1.6
12月末	10,095	6.1	17,408	8.3	94.9	—	0.5
2020年 1月末	9,802	3.0	16,702	3.9	93.2	—	0.6
(期末) 2020年 2月17日	9,749	2.4	16,571	3.1	93.7	—	0.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 8. 17 ~ 2020. 2. 17)

■アセアン株式市況

アセアン株式市況は小幅ながら下落しました。

アセアン株式市況は、当作成期首より2019年9月半ばにかけては、米中通商協議の進展期待や中国の景気刺激策などを好感して上昇しました。その後、インドネシアでの汚職捜査機関を弱体化する法改正に対する大規模な抗議デモなどを嫌気し下落する局面もありましたが、米中通商協議の順調な進展やフィリピンの大手銀行の好決算などを好感し、値を戻しました。11月中旬から12月上旬には、主要国際株価指数の比率見直しに伴うアセアン株式からの資金流出に対する警戒感や香港人権法案の成立を受けた米中関係の悪化懸念などが上値を抑えましたが、12月半ばから2020年年初にかけては、米中の対中追加関税回避や第1段階合意への署名など米中通商協議の進展から上昇しました。しかし当作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大を受けた経済への悪影響に対する懸念から軟調に推移しました。

■為替相場

アセアン通貨は、円に対して上昇（円安）しました。

アセアン通貨は、当作成期首より、米中通商協議の進展期待を背景に対円で上昇して始まりまし。その後、主要国際株価指数の比率見直しに伴うアセアン株式市場からの資金流出に対する警戒感や香港情勢の緊迫化が嫌気され下落する局面もあったものの、米中通商協議の進展期待が支援材料となり、アセアン通貨は2020年年初まで対円で上昇基調が続きました。当作成期末にかけては、ジョコ大統領による構造改革の推進が期待されたインドネシア・ルピアが対円で上昇する一方で、新型コロナウイルスの感染拡大による観光産業への打撃が懸念されたタイ・バーツが対円で下落するなど、まちまちの動きとなりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、金融緩和を受けた流動性拡大の恩恵が期待されるインドネシアやフィリピンの大手銀行を中心とした金融セクターのほか、金融緩和による消費者心理の押し上げが期待されるインドネシアやフィリピン、新政府による景気刺激策の恩恵が見込まれるタイなどの一般消費財・サービスセクターに注目しています。

ポートフォリオについて

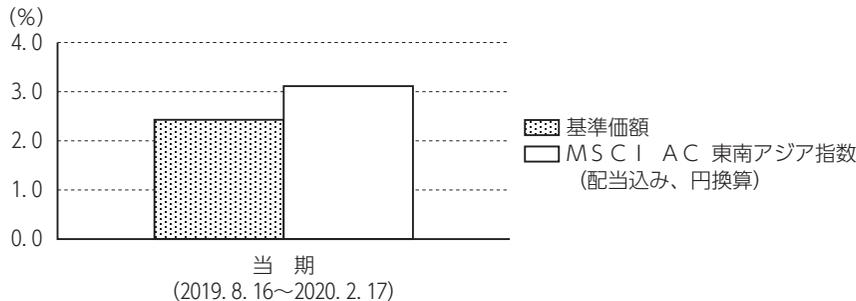
(2019. 8. 17 ~ 2020. 2. 17)

アセアンの内需関連企業の中から、財務内容や株価水準などを勘案し、中長期的に高い利益成長が期待された銘柄に分散投資を行いました。業種では、貸出残高の増加や手数料収入の拡大が見込まれたシンガポールの銀行や利下げによる流動性拡大の恩恵が期待されたインドネシアの銀行などを中心に金融セクターを組入上位としました。また、中間所得者層の拡大による恩恵が期待されたインドネシアやフィリピンなどの一般消費財・サービスセクターを高位に組み入れました。個別銘柄では、魅力的な配当利回りと業績拡大期待からシンガポールの銀行大手 DBS GROUP HOLDINGS LTD (金融) や、利下げによる貸出残高の増加が見込まれるインドネシアの銀行大手 BANK CENTRAL ASIA TBK PT (金融)などを組入上位としました。また、病院の新規開設による業績拡大が期待されたタイの病院運営会社 CHULARAT HOSPITAL PCL (ヘルスケア) を買い付けました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。参考指数はアセアン市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2019年8月17日 ～2020年2月17日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,008

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
 (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
 (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

アセアン加盟国の株式の中から、アセアン経済圏の内需拡大の恩恵を受けると考えられる企業で、財務内容や株価水準などを勘案し、着実な利益成長が期待できる企業を中心に組み入れてまいります。業種では、金融緩和を受けた流動性拡大の恩恵が期待されるインドネシアやフィリピンの大手銀行を中心とした金融セクターのほか、中間所得者層の拡大や都市化の進展の恩恵が中長期的に見込まれるインドネシアやフィリピン、ベトナムなどの一般消費財・サービスセクターに注目しています。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 8. 17～2020. 2. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	90円	0. 913%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9, 871円です。
(投 信 会 社)	(44)	(0. 443)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(44)	(0. 443)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(3)	(0. 028)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	28	0. 284	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(27)	(0. 277)	
(新株予約権証券)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(1)	(0. 006)	
有 価 証 券 取 引 税	8	0. 086	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(8)	(0. 085)	
(新株予約権証券)	(0)	(0. 000)	
(投資信託証券)	(0)	(0. 001)	
そ の 他 費 用	10	0. 100	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(9)	(0. 096)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	137	1. 383	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

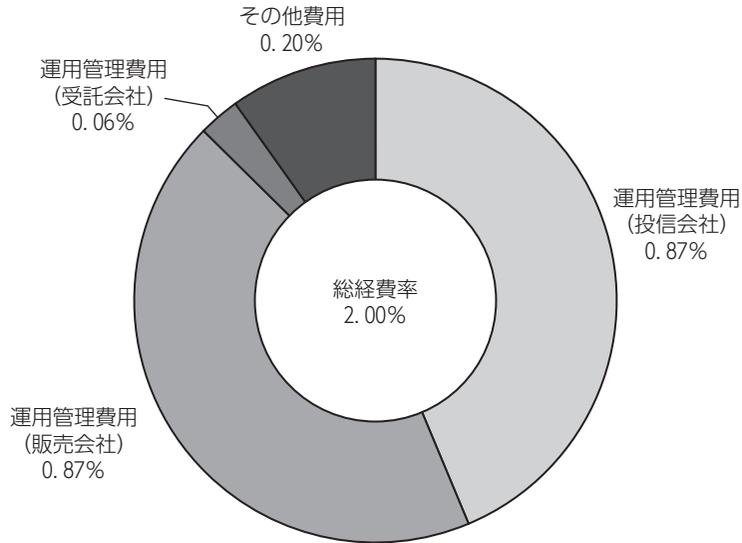
(注 3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

■売買および取引の状況

(1) 株式

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

	買付		売付		
	株数	金額	株数	金額	
外	シンガポール	百株 1,750 (17.12)	千シンガポール・ドル 1,874 (16)	百株 16,645	千シンガポール・ドル 3,385
	フィリピン	百株 6,298 (328.98)	千フィリピン・ペソ 55,704 (△19)	百株 16,790.3	千フィリピン・ペソ 91,303
	インドネシア	百株 16,032 (—)	千インドネシア・ルピア 8,548,018 (—)	百株 43,962	千インドネシア・ルピア 22,681,510
	マレーシア	百株 8,126 (2,915)	千マレーシア・リンギット 6,814 (△46)	百株 6,957	千マレーシア・リンギット 2,394
国	タイ	百株 65,758 (—)	千タイ・バーツ 103,298 (—)	百株 32,908	千タイ・バーツ 103,316
	ベトナム	百株 7,299 (—)	千ベトナム・ドン 23,379,937 (—)	百株 2,249	千ベトナム・ドン 9,232,031

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 新株予約権付社債

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

	買付		売付	
	証券数	金額	証券数	金額
外	証券 マレーシア (159,000)	千マレーシア・リンギット — (—)	証券 159,000 (—)	千マレーシア・リンギット 69 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は、割当、権利行使及び権利行使期間満了等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(3) 投資信託証券

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
外	千口 73 (24)	千シンガポール・ドル 191 (61)	千口 263 (—)	千シンガポール・ドル 666 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	2,103,695千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,225,536千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.94

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

株式

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

銘柄	当期			前期		
	株数	金額	平均単価	株数	金額	平均単価
HOA PHAT GROUP JSC (ベトナム)	千株 626	千円 68,951	円 110	千株 355	千円 93,028	円 262
KASIKORN BANK PCL-NVDR (タイ)	106	59,558	561	132	55,864	423
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP (シンガポール)	62	55,408	893	830	52,495	63
PTT PCL/FOREIGN (タイ)	270	45,127	167	90	48,993	544
PUBLIC BANK BERHAD (マレーシア)	84.1	43,794	520	151.14	46,688	308
KEPPEL CORP LTD (シンガポール)	90	42,878	476	76.4	45,560	596
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC (ベトナム)	99.2	39,782	401	870	42,238	48
CHULARAT HOSPITAL PCL-F (タイ)	4,246.4	39,543	9	71	38,229	538
SM INVESTMENTS CORP (フィリピン)	16	35,137	2,196	380	37,180	97
MALAYAN BANKING BHD (マレーシア)	150	34,591	230	251	34,566	137

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1)外国株式

銘柄	株数	金額	期首		期末		業種等
			株数	金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
			百株	百株	千シンガポール・ドル	千円	
(シンガポール)							
UNITED OVERSEAS BANK LTD	570		570		1,496	118,084	金融
DBS GROUP HOLDINGS LTD	653.34		783.34		2,001	157,953	金融
UOL GROUP LTD	450		450		370	29,228	不動産
CITY DEVELOPMENTS LTD	270		135		150	11,900	不動産
SINGAPORE PRESS HOLDINGS LTD	2,700		800		164	12,942	コミュニケーション・サービス
JARDINE CYCLE & CARRIAGE LTD	—		100		291	23,013	一般消費財・サービス
THAI BEVERAGE PCL	8,300		—		—	—	生活必需品
OVERSEA-CHINESE BANKING CORP	655		1,292.12		1,429	112,783	金融
SINGAPORE TELECOMMUNICATIONS	4,650		1,100		354	27,953	コミュニケーション・サービス
COMFORTDELGRO CORP LTD	2,800		940		204	16,172	資本財・サービス
シンガポール・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	21,048.34	6,170.46	9銘柄	6,462	510,031	
						<22.2%>	
			百株	百株	千フィリピン・ペソ	千円	
(フィリピン)							
AYALA LAND INC	4,970		1,170		4,808	10,482	不動産
METROPOLITAN BANK & TRUST	2,305.9		1,671.97		9,697	21,140	金融
SM PRIME HOLDINGS INC	2,800		1,400		5,838	12,726	不動産
BANK OF THE PHILIPPINE ISLAN	2,050		1,119.1		9,624	20,980	金融
AYALA CORPORATION	140		80		5,960	12,992	資本財・サービス
SM INVESTMENTS CORP	—		160		15,872	34,600	資本財・サービス
BDO UNIBANK INC	1,911.4		1,200		17,820	38,847	金融
ROBINSONS LAND CO	6,423		—		—	—	不動産
ABOITIZ POWER CORP	3,000		3,000		9,600	20,928	公益事業
SECURITY BANK CORP	300		980		16,660	36,318	金融
PUREGOLD PRICE CLUB INC	2,712		2,712		10,359	22,584	生活必需品
WILCON DEPOT INC	8,951		12,099		22,842	49,797	一般消費財・サービス
PHILIPPINE NATIONAL BANK	900		745		2,384	5,197	金融
ALTUS SAN NICOLAS CORP	123.66		86.57		44	98	一般消費財・サービス
フィリピン・ペソ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	36,586.96	26,423.64	13銘柄	131,512	286,696	
						<12.5%>	
			百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円	
(インドネシア)							
INDOCEMENT TUNGGAL PRAKARSA	600		830		1,361,200	11,025	素材
UNITED TRACTORS TBK PT	1,000		—		—	—	エネルギー
ASTRA INTERNATIONAL TBK PT	8,700		—		—	—	一般消費財・サービス
GUDANG GARAM TBK PT	600		—		—	—	生活必需品
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK	2,026		1,026		1,167,075	9,453	素材
MAYORA INDAH PT	2,000		2,000		398,000	3,223	生活必需品
BANK TABUNGAN PENSUNAN NASI	18,086		17,058		7,488,462	60,656	金融
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER	20,000		14,800		5,387,200	43,636	コミュニケーション・サービス
ACE HARDWARE INDONESIA	13,235		13,235		2,177,157	17,634	一般消費財・サービス
RAMAYANA LESTARI SENTOSA TBK	28,759		19,227		1,903,473	15,418	一般消費財・サービス
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	4,940		4,940		16,499,600	133,646	金融

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド

銘柄	株数	期首 株数	当期		業種等		
			株数	株数		期末 評価額	
						外貨建金額	邦貨換算金額
		百株	百株	千インドネシア・ルピア	千円		
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	—	—	4,800	3,756,000	30,423	金融	
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER	23,457	23,457	25,257	11,491,935	93,084	金融	
MITRA ADIPERKASA TBK PT	43,436	43,436	43,436	3,930,958	31,840	一般消費財・サービス	
BANK TABUNGAN NEGARA PERSERO	7,700	—	—	—	—	金融	
インドネシア・ルピア通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	174,539 14銘柄	146,609 11銘柄	55,561,060	450,044	<19.6%>	
		百株	百株	千マレーシア・リンギット	千円		
(マレーシア)							
MALAYAN BANKING BHD	—	—	1,500	1,270	33,706	金融	
PUBLIC BANK BERHAD	—	—	841	1,481	39,313	金融	
CARLSBERG BREWERY MALAYSIA B	—	—	200	720	19,101	生活必需品	
SERBA DINAMIK HOLDINGS BHD	1,850	—	—	—	—	エネルギー	
CIMB GROUP HOLDINGS BHD	—	—	1,860	905	24,031	金融	
TENAGA NASIONAL BHD	1,150	1,150	1,150	1,458	38,686	公益事業	
BURSA MALAYSIA BHD	1,500	1,500	1,500	853	22,643	金融	
SYARIKAT TAKAFUL MALAYSIA KE	1,540	440	440	221	5,871	金融	
RHB BANK BHD	2,500	2,500	2,500	1,427	37,871	金融	
BRITISH AMERICAN TOBACCO BHD	292	—	—	—	—	生活必需品	
YINSON HOLDINGS BHD	1,230	2,210	2,210	1,547	41,041	エネルギー	
DIALOG GROUP BHD	—	1,350	1,350	465	12,356	エネルギー	
AEON CREDIT SERVICE M BHD	—	—	595	786	20,868	金融	
マレーシア・リンギット通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	10,062 7銘柄	14,146 11銘柄	11,138	295,491	<12.9%>	
		百株	百株	千タイ・バーツ	千円		
(タイ)							
MUANGTHAI CAPITAL PCL-FOREIG	750	750	750	5,118	18,018	金融	
ERAWAN GROUP PCL/THE-FOREIGN	10,000	—	—	—	—	一般消費財・サービス	
KASIKORN BANK PCL-NVDR	—	350	350	5,022	17,679	金融	
LAND & HOUSES PUB CO-FOR REG	3,800	—	—	—	—	不動産	
SIAM COMMERCIAL BANK-FOREIGN	790	—	—	—	—	金融	
TISCO FINANCIAL-FOREIGN	1,460	1,110	1,110	11,433	40,244	金融	
COM7 PCL-F	3,200	2,700	2,700	6,952	24,472	一般消費財・サービス	
HOME PRODUCT CENTER PCL-FOR	1,900	8,000	8,000	11,600	40,832	一般消費財・サービス	
ROBINSON PCL-FOREIGN	750	—	—	—	—	一般消費財・サービス	
ELECTRICITY GEN PUB CO-FOREI	—	100	100	2,980	10,489	公益事業	
AEON THANA SINSAP THA-FOREIG	620	—	—	—	—	金融	
PTT PCL/FOREIGN	3,430	4,130	4,130	17,759	62,511	エネルギー	
CP ALL PCL-FOREIGN	2,110	1,560	1,560	10,881	38,301	生活必需品	
AIRPORTS OF THAILAND PCL-FOR	1,730	1,830	1,830	12,810	45,091	資本財・サービス	
CENTRAL PATTANA PUB CO-FOREI	—	1,200	1,200	7,500	26,400	不動産	
BANGKOK BANK PUBLIC CO-NVDR	560	756	756	11,151	39,251	金融	
INTOUCH HOLDINGS PCL-NVDR	1,513	513	513	2,821	9,931	コミュニケーション・サービス	
CHULARAT HOSPITAL PCL-F	—	42,464	42,464	11,295	39,759	ヘルスケア	
タイ・バーツ通貨計	株数、金額 銘柄数 < 比率 >	32,613 14銘柄	65,463 13銘柄	117,324	412,982	<18.0%>	
		百株	百株	千ベトナム・ドン	千円		
(ベトナム)							
TASECO AIR SERVICES JSC	124.25	124.25	124.25	980,332	4,607	一般消費財・サービス	
VIETNAM ENGINE & AGRICULTURA	2,520	1,543	1,543	6,712,050	31,546	その他	

銘柄	柄	期首		当		期末		業種等
		株数	株数	評価額				
				外貨建金額	邦貨換算金額			
		百株	百株	千ベトナム・ドン	千円			
VIETTEL POST JSC		438.34	438.34	5,610,752	26,370			その他
VIETNAM DAIRY PRODUCTS JSC		370.06	370.06	3,944,839	18,540			生活必需品
BANK FOR FOREIGN TRADE JSC		500	1,317	11,760,810	55,275			金融
HOA PHAT GROUP JSC		—	5,210	12,347,700	58,034			素材
ベトナム・ドン通貨計	株数、金額	3,952.65	9,002.65	41,356,484	194,375			
	銘柄数<比率>	5銘柄	6銘柄		<8.5%>			
ファンド合計	株数、金額	278,801.95	267,814.75	—	2,149,622			
	銘柄数<比率>	62銘柄	63銘柄		<93.7%>			

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	柄	期首		当		期末	
		□数	□数	評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		千□	千□	千シンガポール・ドル	千円		
(シンガポール)							
CAPITALAND COMMERCIAL TRUST		70	—	—	—		
ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT		150	54	178	14,063		
合計	□数、金額	220	54	178	14,063		
	銘柄数<比率>	2銘柄	1銘柄		<0.6%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年2月17日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	2,149,622	92.8
投資信託証券	14,063	0.6
コール・ローン等、その他	153,422	6.6
投資信託財産総額	2,317,108	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、2月17日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=109.80円、1シンガポール・ドル=78.92円、1フィリピン・ペソ=2.18円、100インドネシア・ルピア=0.81円、1マレーシア・リンギット=26.53円、1タイ・バーツ=3.52円、100ベトナム・ドン=0.47円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(2,271,783千円)の投資信託財産総額(2,317,108千円)に対する比率は、98.0%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年2月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,344,553,397円
コール・ローン等	152,816,448
株式（評価額）	2,149,622,051
投資信託証券（評価額）	14,063,544
未収入金	27,467,192
未収配当金	584,162
(B) 負債	51,399,553
未払金	27,445,000
未払解約金	1,978,323
未払信託報酬	21,909,636
その他未払費用	66,594
(C) 純資産総額（A－B）	2,293,153,844
元本	2,352,129,859
次期繰越損益金	△ 58,976,015
(D) 受益権総口数	2,352,129,859口
1万口当り基準価額（C/D）	9,749円

*期首における元本額は2,521,421,946円、当作成期間中における追加設定元本額は13,771,649円、同解約元本額は183,063,736円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,749円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は58,976,015円です。

■損益の状況

当期 自 2019年8月17日 至 2020年2月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	18,312,880円
受取配当金	17,901,872
受取利息	417,413
支払利息	△ 6,405
(B) 有価証券売買損益	60,093,042
売買益	231,075,167
売買損	△ 170,982,125
(C) 信託報酬等	△ 24,318,582
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	54,087,340
(E) 前期繰越損益金	△ 215,733,613
(F) 追加信託差損益金	102,670,258
（配当等相当額）	（ 83,068,015）
（売買損益相当額）	（ 19,602,243）
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 58,976,015
次期繰越損益金（G）	△ 58,976,015
追加信託差損益金	102,670,258
（配当等相当額）	（ 83,068,015）
（売買損益相当額）	（ 19,602,243）
分配準備積立金	134,612,092
繰越損益金	△ 296,258,365

（注1）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

（注3）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

（注4）投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：5,834,727円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,632,059円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	102,670,258
(d) 分配準備積立金	121,980,033
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	237,282,350
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	237,282,350
(h) 受益権総口数	2,352,129,859口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 分 配 金		期 中 騰 落 率	公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 額
		円	円			
12期末(2018年2月16日)	9,996	0	△ 0.0	—	166	
13期末(2018年8月16日)	9,992	0	△ 0.0	—	183	
14期末(2019年2月18日)	9,987	0	△ 0.1	—	152	
15期末(2019年8月16日)	9,982	0	△ 0.1	—	9	
16期末(2020年2月17日)	9,978	0	△ 0.0	—	8	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

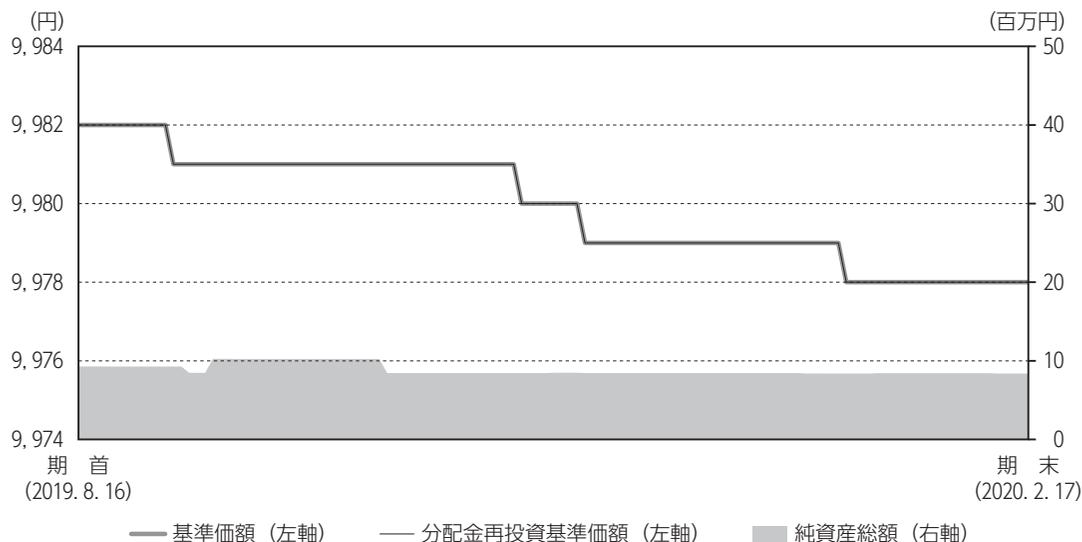
(注3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注4) 当ファンドは、ダイワ・アセアン内需関連株ファンドの資金をスイッチングにより一時滞留させる受け皿としての役割をもったファンドであり、円建ての債券を中心に、安定運用を行います。そのため、ベンチマークおよび参考指数はありません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,982円

期末：9,978円（分配金0円）

騰落率：△0.0%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券を通じて投資したコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		公社債組入比率
		騰 落 率	騰 落 率	
	円		%	%
(期首)2019年8月16日	9,982	—	—	—
8月末	9,982	0.0	—	—
9月末	9,981	△ 0.0	—	—
10月末	9,981	△ 0.0	—	—
11月末	9,979	△ 0.0	—	—
12月末	9,979	△ 0.0	—	—
2020年1月末	9,978	△ 0.0	—	—
(期末)2020年2月17日	9,978	△ 0.0	—	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019. 8. 17 ~ 2020. 2. 17)

国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019. 8. 17 ~ 2020. 2. 17)

当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行いました。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、コール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2019年8月17日 ～2020年2月17日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	4

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の受益証券へ投資を行います。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

今後も現在の低金利環境が継続した場合は、ファンド全体の損益がマイナスとなり、基準価額が下落することが予想されます。投資家のみなさまにおかれましては、ご留意くださいますようお願い申し上げます。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019. 8. 17～2020. 2. 17)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	—円	—%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は9,980円です。
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監 査 費 用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	0	0.003	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

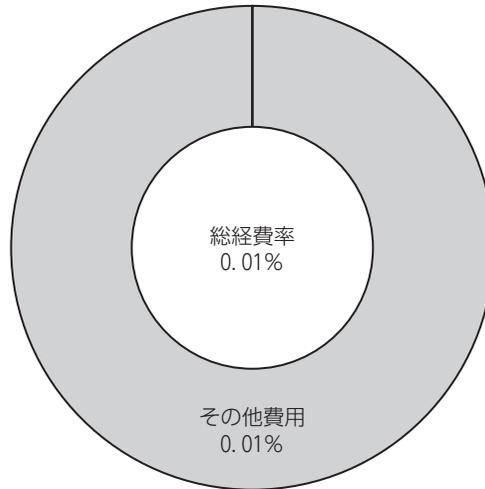
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.01%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年8月17日から2020年2月17日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
ダイワ・マネー ストック・ マザーファンド	1,847	1,849	2,736	2,740

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	9,218	8,329	8,341

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年2月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド	8,341	99.5
コール・ローン等、その他	42	0.5
投資信託財産総額	8,383	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年2月17日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	8,383,172円
コール・ローン等	42,089
ダイワ・マネースtock・ マザーファンド(評価額)	8,341,083
(B) 負債	185
その他未払費用	185
(C) 純資産総額(A-B)	8,382,987
元本	8,401,129
次期繰越損益金	△ 18,142
(D) 受益権総口数	8,401,129□
1万口当り基準価額(C/D)	9,978円

* 期首における元本額は9,297,029円、当作成期間中における追加設定元本額は1,883,363円、同解約元本額は2,779,263円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,978円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は18,142円です。

■損益の状況

当期 自 2019年8月17日 至 2020年2月17日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 590円
受取利息	207
支払利息	△ 797
(B) 有価証券売買損益	△ 2,410
売買益	243
売買損	△ 2,653
(C) 信託報酬等	△ 185
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 3,185
(E) 前期繰越損益金	△ 3,138
(F) 追加信託差損益金	△ 11,819
(配当等相当額)	(3,525)
(売買損益相当額)	(△ 15,344)
(G) 合計(D+E+F)	△ 18,142
次期繰越損益金(G)	△ 18,142
追加信託差損益金	△ 11,819
(配当等相当額)	(3,525)
(売買損益相当額)	(△ 15,344)
分配準備積立金	5
繰越損益金	△ 6,328

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示していません。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	3,525
(d) 分配準備積立金	5
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	3,530
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	3,530
(h) 受益権総口数	8,401,129口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ）が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年2月17日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年8月17日～2020年2月17日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

2020年2月17日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第10期（決算日 2019年12月9日）

（作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日）

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

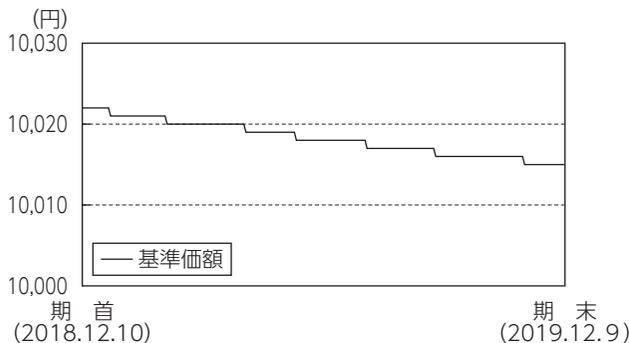
運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		公社債組入比率
	騰落率	騰落率	
(期首)2018年12月10日	円	%	%
	10,022	-	-
12月末	10,022	0.0	-
2019年1月末	10,021	△0.0	-
2月末	10,020	△0.0	-
3月末	10,020	△0.0	-
4月末	10,019	△0.0	-
5月末	10,018	△0.0	-
6月末	10,018	△0.0	-
7月末	10,017	△0.0	-
8月末	10,017	△0.0	-
9月末	10,016	△0.1	-
10月末	10,016	△0.1	-
11月末	10,015	△0.1	-
(期末)2019年12月9日	10,015	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,022円 期末：10,015円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期的国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	1 (1)
合計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

国 内	国債証券	買付額	売付額
		千円	千円
		250,003	(250,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

銘柄	当 期		銘柄	当 期	
	買 付	付 金 額		売 付	付 金 額
801 国庫短期証券 2019/3/18	250,003	千円			千円

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末		
	評 価 額	比	率
	千円		%
コール・ローン等、その他	103,888,808		100.0
投資信託財産総額	103,888,808		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	103,888,808,252円
コール・ローン等	103,888,808,252
(B) 負債	200,442,764
未払解約金	200,000,000
その他未払費用	442,764
(C) 純資産総額(A - B)	103,688,365,488
元本	103,532,314,258
次期繰越損益金	156,051,230
(D) 受益権総口数	103,532,314,258口
1口当り基準価額(C / D)	10,015円

* 期首における元本額は40,969,233,796円、当作成期間中における追加設定元本額は198,584,973,661円、同解約元本額は136,021,893,199円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド - インドの匠-29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジあり) 998円、ワールド・フィンテック革命ファンド (為替ヘッジなし) 998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、U S短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、iFreeレバレッジ S & P 500 995,814円、iFreeレバレッジN A S D A Q 100 29,943,109円、米国4資産リスク分散ファンド (年2回決算型) 658,945円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス3,526,781,327円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインパース・インデックス6,932,995,956円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xレバレッジ (2倍) 指数1,154,855,756円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xダブルインパース (-2倍) 指数1,136,478,065円、ダイワ上場投信-日経平均インパース・インデックス46,620,451,844円、ダイワ上場投信-TOP 1 Xインパース (-1倍) 指数10,870,537,799円、ダイワ上場投信-J P X日経400レバレッジ・インデックス413,400,603円、ダイワ上場投信-J P X日経400インパース・インデックス811,328,174円、ダイワ上場投信-J P X日経400ダブルインパース・インデックス401,731,588円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、先進国トータルリターン戦略ファンド (リスク抑制型/適格機関投資家専用) 6,289,387,976円、ダイワ日本株式ベア・ファンド (適格機関投資家専用) 10,596,789,950円、低リスク型アロケーションファンド (金利トレンド判断付き/適格機関投資家専用) 179,433,743円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ - S L T

レード-186,241,301円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の植音 (つちおと) -5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ339,840,055円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ8,383,335円、低リスク型アロケーションファンド (適格機関投資家専用) 13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型) 595,106円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 987,373円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 494,581円、ダイワU S短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド (年1回決算型) -ロボテック (年1回) -100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり) 1,091,429円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし) 315,004円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) -ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 日本円・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイII- 予想分配金提示型 米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド -イーグルアイII- 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース505,900円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,015円です。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 46,990,800円
受取利息	413,173
支払利息	△ 47,403,973
(B) その他費用	△ 10,190,474
(C) 当期損益金(A + B)	△ 57,181,274
(D) 前期繰越損益金	90,073,869
(E) 解約差損益金	△254,373,622
(F) 追加信託差損益金	377,532,257
(G) 合計(C + D + E + F)	156,051,230
次期繰越損益金(G)	156,051,230

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。